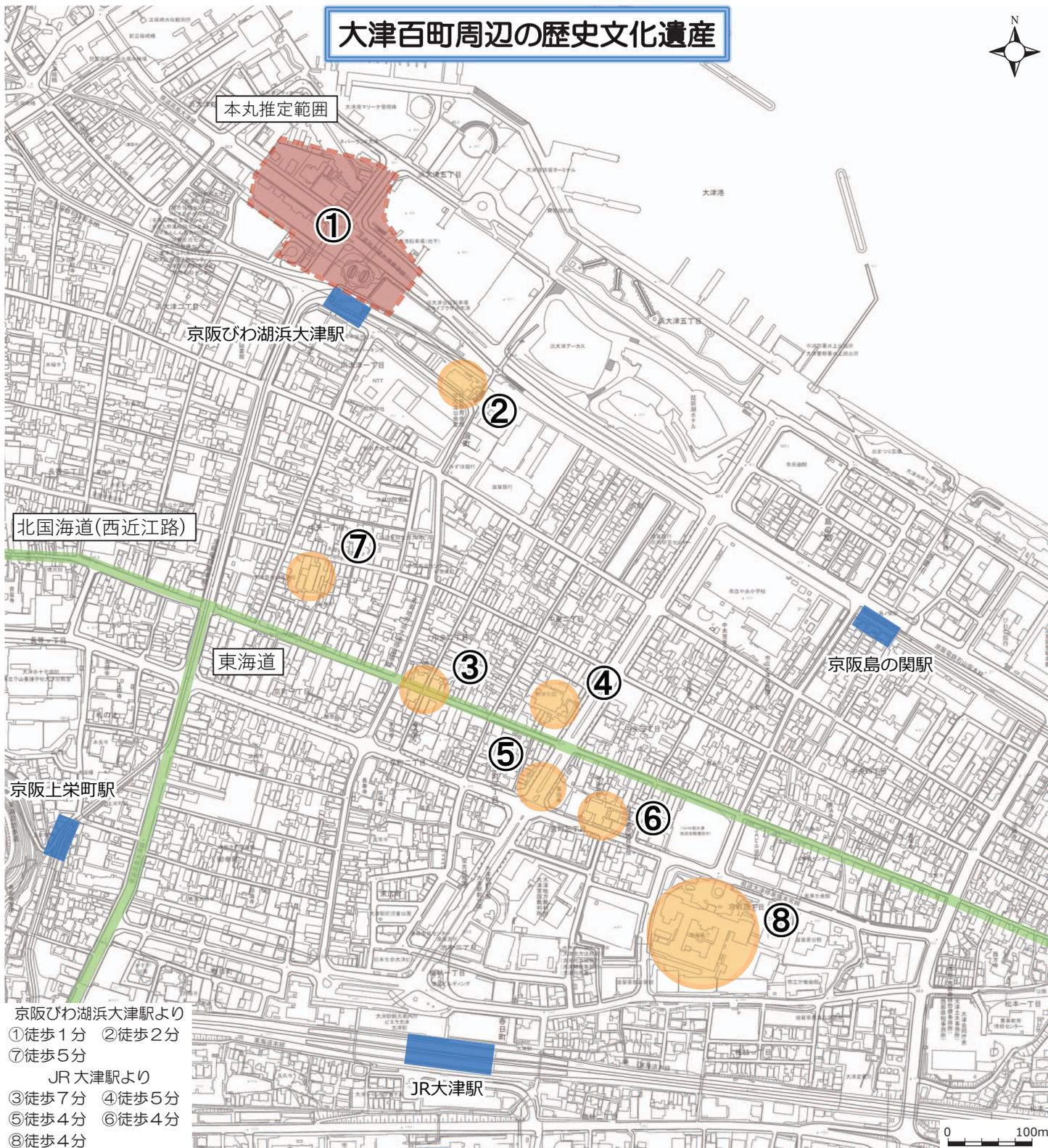


大津百町周辺の歴史文化遺産



京阪びわ湖浜大津駅より
 ①徒歩1分 ②徒歩2分
 ⑦徒歩5分
 JR大津駅より
 ③徒歩7分 ④徒歩5分
 ⑤徒歩4分 ⑥徒歩4分
 ⑧徒歩4分

① 大津城跡
 天正 14 年 (1586) 頃、浅野長吉が大津城を廃し、大津城を築城する。琵琶湖中に築かれた本丸を中心に二の丸、伊予丸などがあったとされる。

② 大津市旧大津公会堂 (国登録)
 昭和 9 年 (1934) に公会堂と図書館、大津商工会議所を併置して建設。鉄筋コンクリート造 3 階地下 1 階建、外壁スクラッチタイル貼。

③ 露国皇太子遭難の地碑
 明治 24 年 (1891) 来日中のロシア皇太子ニコライが、大津来遊中、警備の巡查津田三蔵に斬りつけられた「大津事件」の舞台に碑が建つ。

④ 大津別院
 真宗大谷派の別院。本堂は慶安 2 年 (1649)、書院は寛文 10 年 (1670) の建築で、それぞれ国重要文化財。大津の豪商が直参門徒として、建立や修繕に深くかかわった。

⑤ 華階寺のいちよう (市指定文化財)
 大津駅前にあり、樹齢は 600 年に近い。水運の盛んであった頃は、湖上からの目印となっていた。

⑥ 天孫神社・大津祭 (国重要無形民俗文化財) ⑦ 大津祭曳山展示館
 天孫神社の祭礼である大津祭は、湖国三大祭に数えられ、10 月スポーツの日前日の日曜日を本祭、その前日土曜日を宵宮とする。近世大津町の豊かな経済力を背景に京都祇園祭に比肩する豪華な懸装品やからくり人形を載せた曳山 13 基が大津の町を巡行する。
 [9 時～18 時 月曜休館 無料 ☎077-525-0505]

⑧ 滋賀県庁本館 (国登録)
 昭和 14 年 (1939) に建てられた口字形建物の正面に両翼を設けた鉄筋コンクリート造庁舎。威厳と格調を備えた戦前最後期の大建築といえる。